

第65回

この度、日本舞踊が国の《重要無形文化財》として指定されました。(令和五年十月)

日本舞踊協会公演



令和6年 2月24日(土)・25日(日)

[開演] 昼の部 11:30開演(11:00開場) / 夜の部 16:00開演(15:30開場)

浅草公会堂 東京都台東区浅草1-38-6
☎03-3844-7491

チケット料金 チケット発売：令和5年12月25日(月)10時より
8,000円(全席自由)

チケット取り扱い

- ヴォートルチケットセンター・・・電話：03-5355-1280(オペレーター対応 平日10時～18時)
- チケットぴあ・・・・・・・・・・・・・・インターネット予約 <https://t.pia.jp> (Pコード：523-231)

各種割引 25歳以下割引・障害者割引(介助者1名まで同等割引)

当日会場受付にてお一人様2,000円キャッシュバック

※ 前売・当日売に関わらずキャッシュバックいたします。公演当日に限ります。
各証明書を日本舞踊協会受付でご提示ください。

The NIHONBUYO Association

主催 公益社団法人 日本舞踊協会 後援 NHK

都民芸術フェスティバル主催
東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団

2024 都民芸術フェスティバル

日本舞踊協会公演

二月二十四日(土)

昼の部 午前十一時半開演

夜の部 午後四時開演

一、長唄「晒三番叟」

花柳 吉史加
花柳 衆彩
藤間 蘭翔

二、清元「茶筌壳」

茶筌壳 若柳 宗樹
小原女 吾妻 寛穂

三、長唄「水仙丹前」

吾妻 君彌
花柳 時壽京
花柳 基紫瑞
坂東 はつ花

四、常磐津「地蔵の道行」

地蔵 西川 扇衛仁
天女 花柳 絵美舞也
三社権現 西川 扇重郎
風神 花柳 知香之祥
雷神 花柳 楽人
頼政 藤間 豊彦
韓信 西川 扇左衛門
喜三太 若見匠 祐助

五、長唄「茶壺」

熊鷹太郎 西川 大樹
目代某 若柳 彦三衛門

二月二十五日(日)

昼の部 午前十一時半開演

夜の部 午後四時開演

一、長唄「雨の四季」

泉 秀彩霞
花柳 寿紗保美
藤間 翔央
若柳 眞白

二、清元「土佐絵」

市山 松扇
猿若 清三郎
傾城采女 花柳 昌太郎

三、新邦楽「春信幻想曲」

尾上 京寿
若衆 花ノ本

四、常磐津「墨塗女」

大名 西川 扇与一
太郎若 柳吉優
花野 花柳 貴代人

五、大和楽「今昔浅草模様」

芸者 花柳 慶智
芸者 花柳 輔瑞佳
芸者 坂東 映衣
芸者 藤間 聖桃
芸者 水間 紗那
芸者 若柳 絵莉香

一、長唄「風流船揃」

花柳 克昂
花柳 寿々彦
花柳 静久郎
藤間 直三

二、清元「花の雲助」

西川 申乃助
比丘尼 遊女 柳和あやき
遊女 御守殿 柳笹公
巫女 花柳 秀衛
田舎娘 若柳 薫子

三、義太夫「さるかに合戦」

柳 寿美琴音
花柳 紫乃弥
藤間 鶴煮
水木 扇升

四、義太夫「吉野山」

西川 祐子
御前 花柳 寿美藏
御忠信実は 源九郎狐

五、常磐津「釣女」

大名 若柳 壽延
太郎若 柳吉蔵
上臈 藤柳 翔蔵
醜女 藤間 達也

人気・定評のある古典舞踊や近現代に創作された評価の高い作品、そして上方舞まで、日本舞踊ならではの多彩な魅力を楽しめる公演です。現在の日本舞踊界を代表する第一線の舞踊家が流派を超えて出演します。現代までいきいきと受け継がれてきた日本舞踊の「いま」の姿をぜひご覧ください。
各部、古井戸秀夫氏(東京大学名誉教授)による見どころ解説がございます。

演奏 長唄/杵屋勝四郎・今藤長一郎(唄)、杵屋栄八郎(三味線) 清元/清元美寿太夫(浄瑠璃)、清元菊輔(三味線) 常磐津/常磐津一佐太夫(浄瑠璃)、常磐津文字蔵(三味線)、常磐津仲重太夫(浄瑠璃)、常磐津菊寿三郎(三味線)、義太夫/竹本乾太夫(浄瑠璃)、地歌/富山清琴、富山清仁 大和楽/大和左京(唄)、大和櫻笙(三味線) 囃子/堅田新十郎

